

【競技上の注意事項】

■本大会は「公益財団法人 日本テニス協会 テニスルールブック 2026」に準じて実施します。選手・監督・引率責任者は「大会要項」及び「ルールブック 2026」を熟読の上、ご参加ください。

選手は、対戦前の挨拶を礼儀正しく行うなど、マナーを守り試合に臨んでください。試合中はスポーツマンシップに則り、正々堂々とプレーをしてください。守られない場合には「ルールブック」に従い、「コードオブコンダクト」を適用します。

審判方式はセルフジャッジとし、プレマッチミーティング等は審判補助員が行います。また、試合を円滑に進めるために、観客（応援マナーやコーチング等）及び選手の倫理規定に反する行為に対しては、ロービングアンパイア等が直接対処します。また、2面に1人、ロービングアンパイアをつけます。ルールブックに従った対応を行います。

1 団体戦

- (1) 試合はすべてオーダー・オブ・プレー表に従って進行します。監督は試合開始予定時刻の15分前までに、所定のオーダー用紙にてオーダーを提出してください。
ただし、第1ラウンドの試合は、女子は8：10～8：30の間に、男子は8：50～9：10の間に提出してください。2日目の準決勝の試合は、男女共に8：00～8：20の間に提出してください。
控えのチームは、オーダー・オブ・プレー表に注意して、前の試合が終了後直ちに指定のコートに入り、審判員補助員の指示により、挨拶、試合を行ってください。
- (2) 出場する選手は対戦前の整列に必ずプレーできる服装で集合してください。集合できない選手をオーダーに記載することは出来ません。なお、一度提出されたオーダーの変更は認められません。また、誤りがある場合、対戦校はロービングアンパイアに訂正を請求することが出来ます。
- (3) 試合前のウォームアップはサービス各サイド2本、計4本とします。
- (4) 試合はダブルス、シングルスNo.1、シングルスNo.2の順で行います。但し、2試合以上を同時に進行する場合もあります。また、勝敗が決定した後、シングルスNo.2の選手を変更することが出来ます。その場合は、対戦校とロービングアンパイアの了承を得てください。
- (5) ダブルスは5名の選手登録の中から、2名を選出してください。シングルスは残りの3名の中から登録順にNo.1、No.2を選出してください。オーダーは対戦ごとに提出とします。
- (6) 1R、2R以外の対戦は2-0の場合、打ち切りとします。
- (7) ベンチコーチには監督もしくは団体戦登録選手を1面に1人とします。なお、選手に準じた服装でベンチに入ってください。（長袖のTシャツ可）
- (8) 第1ゲーム終了後の休憩を認めます。

2 個人戦

- (1) 試合はすべてオーダー・オブ・プレー表に従って進行します。出場選手は試合開始予定時刻の10分前までに受付にてサインインをしてください。時間までに届出のない場合は棄権とみなします。サインインは毎日受付にて実施してください。
控えの選手は、オーダー・オブ・プレー表に注意して、前の試合が終了後直ちに指定のコートに入り、審判員補助員の指示により、挨拶、試合を行ってください。
- (2) 試合前のウォームアップはサービス各サイド2本、計4本とします。
- (3) 天候により試合方法が変更になる場合もあります。
- (4) 雨天等で試合の有無が確認できない場合でも、定刻までに会場へ集合してください。
- (5) 本大会は、オフコートコーチングを不採用としています。